

平成27年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）
研究進捗評価 現地調査報告書

課題番号	26000014	研究期間	平成26年度～平成30年度
研究課題名	プロテアソーム：動作原理の解明と生理病態学研究		
研究代表者名 (所属・職)	田中 啓二（公益財団法人東京都医学総合研究所 所長）		

評価コメント

プロテアソームは単に不要なタンパク質の分解を担うだけでなく、多様な生体反応に不可欠な役割を果たしている。本研究は、研究代表者等による長年の成果に基づき、プロテアソームの動作原理の解明、プロテアソームの破綻に由来する病態の解明及びT細胞における自己・非自己識別機構の解明を目的としている。現地調査では研究進捗状況の報告に基づき、それぞれの目的において研究が順調に進んでいることを確認した。また、設備等は十分に活用され、経費も適正に執行されているため、今後の更なる発展が期待できる。しかし、平成13年度から4回にわたり、継続して特別推進研究の研究代表者として採択されていることを考慮すると、特に格段の業績を上げることが要求される。予備データからは様々な方向への発展が可能と推察されるが、総花的にならないよう、本質的な重要性のある成果を目指し、テーマを取捨選択するとともに、研究を集約することが重要と考える。